



令和 7 年 1 2 月 1 1 日

愛知県建設業協会

中部地方整備局

「一目でわかる伝える工事メッセージ大賞」始めます ～愛知県発 全国で初めての取組～

公共工事が行われていることをお知らせする工事看板のメッセージ（例：道路をつくっています）を地域の皆様や道路等を利用している多くの方々と工事関係者との貴重なコミュニケーションの場・機会として見直し、工事の意義（目的）や内容が見る人に一目でわかるようにする取り組みを愛知県建設業協会と中部地方整備局とが協力して開始します。

具体的には、見る人に伝えようわかってもらおうという意欲にあふれるメッセージを工事関係者（愛知県内・国土交通省発注の工事）から募集し、新たに設ける言葉の専門家等からなる委員会が選定した後、優秀なメッセージを表彰して称えます。

日時

令和 7 年 1 2 月 1 7 日（水） 1 7 時 0 0 分から（1時間以内）

場所中部地方整備局 7 階 D X ソーシャルラボ
名古屋市中区三の丸 2 丁目 5 番 1 号**開催内容**

第 1 回選定委員会（対面会議）

議事設立趣意書、設置要領、
選定要領・応募要件・選定基準等の確認、今後の進め方 等**配布先**

中部地方整備局記者クラブ

問合せ先

愛知県建設業協会

専務理事 三宅 勝敏

TEL 052-242-4191

中部地方整備局企画部
技術管理課

課長 田所 学

課長補佐 河邊 宏

TEL 052-953-8131（直通）

当日の取材について

- 入館手続きの関係から、取材を希望される報道関係者の方は、12月16日（火）12時までに、報道機関名、氏名、連絡先（電話、メールアドレス）を以下のメールアドレスまで御連絡頂きますようお願いいたします。（様式自由）
- なお、事前の御連絡を頂いていない場合でも御取材可能ですが、その場合は庁舎入口にて入館手続きを行って頂く必要がございますので、予めご了承ください。
- 今回（第1回）の選定委員会は公開で行います。

【申込先】 中部地方整備局企画部 技術管理課メールアドレス cbr-gikan285@mlit.go.jp

一目でわかる伝わる工事メッセージ大賞 概要

取組主旨

- 工事現場の看板・メッセージは多くの人
の目に触れるものであり、建設業の関係
者と地域の皆様との大切な接点。
- にもかかわらず、残念ながら、見る人に工
事の目的や内容を伝えよう、理解して頂
こうという意欲が感じられないものも多い。
皆様から建設業への理解・共感を得て
いく上でマイナスになっている可能性すら
ある。
- このため、工事現場の看板メッセージを
皆様との貴重なコミュニケーションの機会
ととらえ、工事の意義（目的）や内容が
見る側に一目で伝わるようにした取り組
みを称えることとした。これにより、他の多
くの工事現場へも、理解・共感の得られ
るコミュニケーションが波及していくことを期
待するところ。

開催概要

主催者 : 愛知県建設業協会、中部地方整備局
対象工事 : 愛知県内の中部地方整備局発注工事
対象看板 : 青白看板 (1,100mm×1,400mm)
選定方法 : 委員 (5人) が、「伝えよう・理解して
もらうとしている意思意欲をメッセージから
見る側が感じられるか」について評価

選定委員会 委員

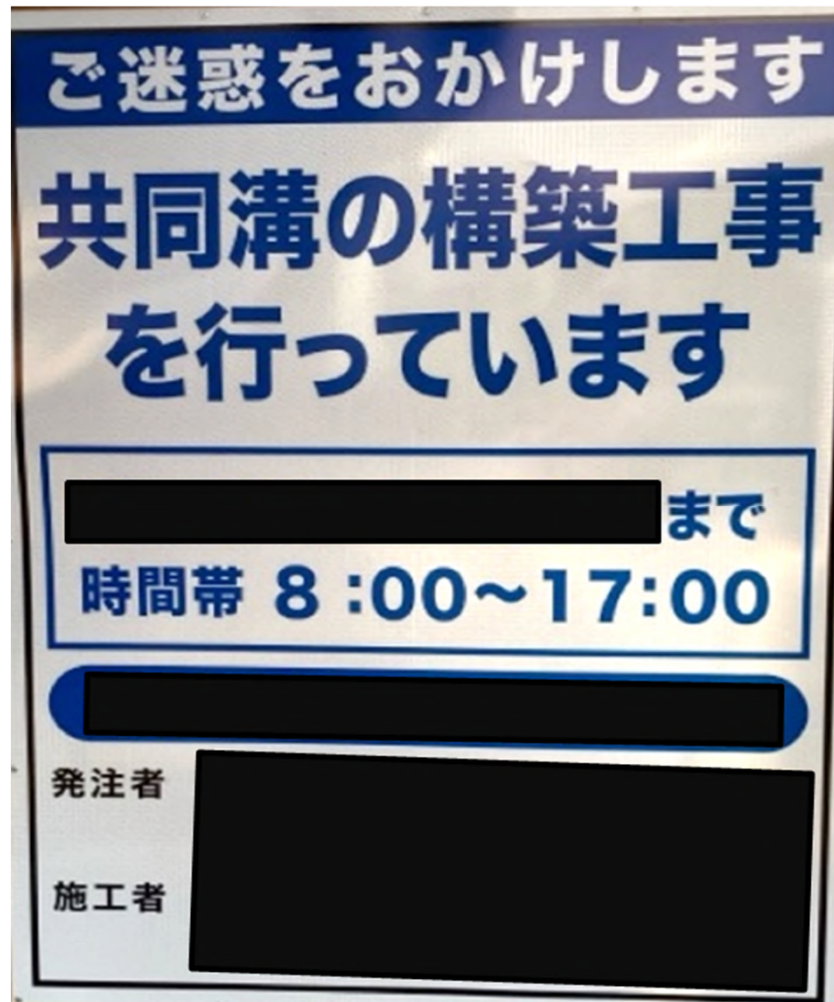
小川 涼子	中日新聞社 記者
小林 拓一郎	ラジオビバリーゲーター、とよかわ広報大使
高柳 充広	愛知県建設業協会 会長
西田 かおり	椋山女学園大学非常勤講師
森本 輝	中部地方整備局 局長

(50音順、敬称略)

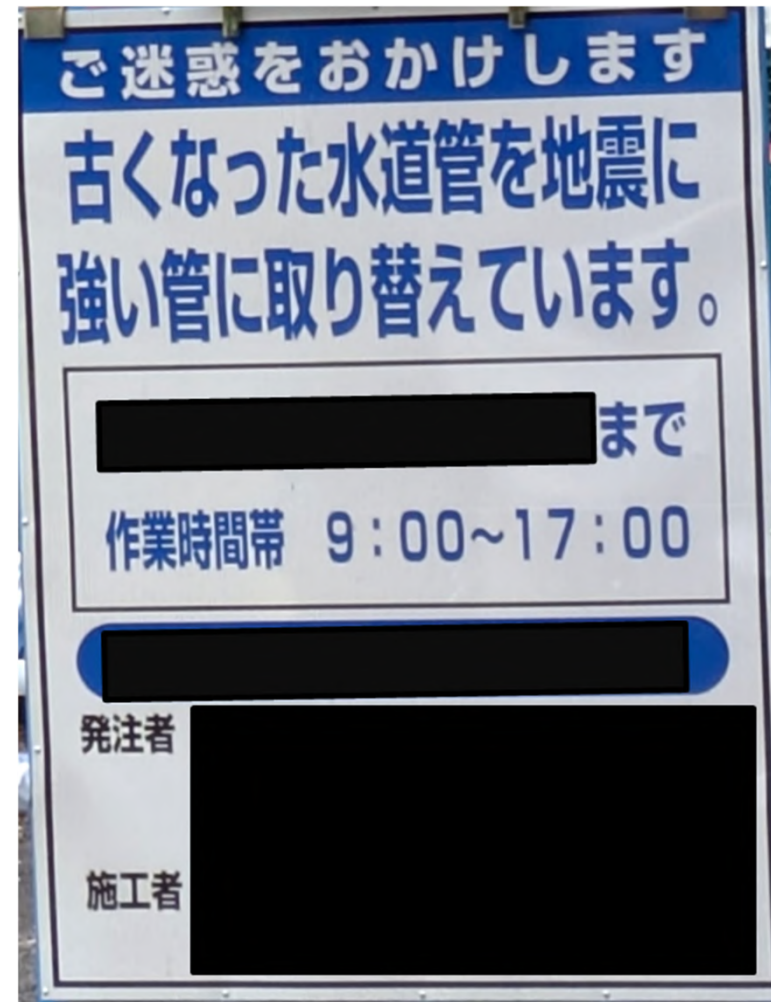
今後の予定

12月17日 第1回選定委員会（選定基準）
選定委員会以降 募集開始
4月中旬 応募締め切り
4月下旬 第2回選定委員会（表彰者選定）

工事の目的や内容が一目でわかるでしょうか。



専門用語がわからないのでは？
工事の目的や内容もわからない伝わらないのでは？



老朽化対策、耐震対策という二つの目的と、
管を取り替えるという工事内容が一目でわかり
伝わるのではないか。